



9月定例県議会代表質問



代表質問をする
倉田 竜彦代表

1、二期目に臨む基本姿勢について
 【倉田】七つの政党からの推薦の受け止めは、

【知事】二党一派に偏らず、県民の声にしっかり耳を傾ける。

2、人口減少時代への対応について
 【倉田】日本創生会議の人口減少に関する提言の評価は。

3、子育て支援対策について
 【倉田】総合的な子育て支援戦略の具現化の方法は。

【知事】年内にまとめ、可能なものは来年度から実施する。

4、中小企業対策・雇用対策について
 【倉田】いかに非正規労働

者減らすのか。
 【知事】短時間制度の導入、若者の実習、介護施設での実習を行い正規雇用が着実に増えるよう取り組んでいる。

5、しあわせ信州創造プランと公約との整合性について
 【倉田】公約の県総合母子センター(仮称)、高収益・自立型の林業構造の確立、文化振興基金(仮称)の設置と芸術監督の配置、手話言語条例(仮称)の制定はしあわせ信州創造プランにどう位置づけるか。

【知事】プランの方向性に沿ったものであり、具体化を図る。

6、北陸新幹線延伸とリニア中央新幹線について
 【倉田】北陸新幹線延伸に伴う県内駅への停車本数の確保を。

【知事】長野駅全列車停車、飯山駅二往復二四本停車。既存駅についても現状以上を確保するよう要望している。

【倉田】リニア中央新幹線については、環境影響評価書の補正に知事意見は反映されたか。

【知事】環境への負荷が極力低減されるよう指導していく。地域との丁寧な合意形成を行うよう求めていく。

7、教育問題について
 【倉田】総合教育会議を年内立ち上げの狙いは。

【知事】公約の「人材教育県づくり」を進めていく上で、来年度からの教育政策に反映させるため。

8、県政運営のあり方について
 【倉田】移動知事室の位置づけは。

【知事】県庁への移動に時間を要する地域の負担を軽減するとともに県政をより身近に感じていただくため、まず来年二月に上伊那地域で実施する。

針については「条例の視点をしっかりと入れ込んだものにする」、「総合計画策定も根拠条例の制定」については「研究する」、「再生可能エネルギーの買い取り契約の中断がないように」は「中部電力は大丈夫と聞いている。長野県の自主的な地域づくりとエネルギー政策の構造的転換を阻害されないようにしたい」、また「大雪被害対策について」は「農家が営農意欲を失わないように取り組む」とそれぞれ回答がされました。

【知事】環境への負荷が極力低減されるよう指導していく。地域との丁寧な合意形成を行うよう求めていく。

7、教育問題について
 【倉田】総合教育会議を年内立ち上げの狙いは。

【知事】公約の「人材教育県づくり」を進めていく上で、来年度からの教育政策に反映させるため。

8、県政運営のあり方について
 【倉田】移動知事室の位置づけは。

【知事】県庁への移動に時間を要する地域の負担を軽減するとともに県政をより身近に感じていただくため、まず来年二月に上伊那地域で実施する。

針については「条例の視点をしっかりと入れ込んだものにする」、「総合計画策定も根拠条例の制定」については「研究する」、「再生可能エネルギーの買い取り契約の中断がないように」は「中部電力は大丈夫と聞いている。長野県の自主的な地域づくりとエネルギー政策の構造的転換を阻害されないようにしたい」、また「大雪被害対策について」は「農家が営農意欲を失わないように取り組む」とそれぞれ回答がされました。

【知事】環境への負荷が極力低減されるよう指導していく。地域との丁寧な合意形成を行うよう求めていく。

7、教育問題について
 【倉田】総合教育会議を年内立ち上げの狙いは。

【知事】公約の「人材教育県づくり」を進めていく上で、来年度からの教育政策に反映させるため。

平成27年度
「予算編成と当面の課題に関する提案書」を知事に提出

改革・新風は、九月定例会最終日となる十月十五日、阿部知事に對して「平成二七年度予算編成と当面の課題に関する提案書」を提出しました。

倉田代表から二期目のスタートが御嶽噴火災害対策で大変だがしっかりとがんばって

要な要望について、小島幹事長から説明しました。

「地方財源の確保」については「強く求めていく」、「信濃美術館の改築」については「今のままでは良いとは思っていない」、「子育て支援策」については「市町村とワーキンググループで議論している。思い切った対策を打ちたい」、「手話言語条例の制定については」は「誠実に条例制定の検討をする」、「契約に関する条例の取り組み方

針については「条例の視点をしっかりと入れ込んだものにする」、「総合計画策定も根拠条例の制定」については「研究する」、「再生可能エネルギーの買い取り契約の中断がないように」は「中部電力は大丈夫と聞いている。長野県の自主的な地域づくりとエネルギー政策の構造的転換を阻害されないようにしたい」、また「大雪被害対策について」は「農家が営農意欲を失わないように取り組む」とそれぞれ回答がされました。

【知事】環境への負荷が極力低減されるよう指導していく。地域との丁寧な合意形成を行うよう求めていく。

7、教育問題について
 【倉田】総合教育会議を年内立ち上げの狙いは。

【知事】公約の「人材教育県づくり」を進めていく上で、来年度からの教育政策に反映させるため。

針については「条例の視点をしっかりと入れ込んだものにする」、「総合計画策定も根拠条例の制定」については「研究する」、「再生可能エネルギーの買い取り契約の中断がないように」は「中部電力は大丈夫と聞いている。長野県の自主的な地域づくりとエネルギー政策の構造的転換を阻害されないようにしたい」、また「大雪被害対策について」は「農家が営農意欲を失わないように取り組む」とそれぞれ回答がされました。

改革・新風は、九月定例会最終日となる十月十五日、阿部知事に對して「平成二七年度予算編成と当面の課題に関する提案書」を提出しました。

倉田代表から二期目のスタートが御嶽噴火災害対策で大変だがしっかりとがんばって



員を必ず見出す決意で取り組んでいる。今後実際の被害や風評被害の対策に取り組むが議会の協力もお願いする」と挨拶がありました。

続いて、主

要な要望について、小島幹事長から説明しました。

「地方財源の確保」については「強く求めていく」、「信濃美術館の改築」については「今のままでは良いとは思っていない」、「子育て支援策」については「市町村とワーキンググループで議論している。思い切った対策を打ちたい」、「手話言語条例の制定については」は「誠実に条例制定の検討をする」、「契約に関する条例の取り組み方

針については「条例の視点をしっかりと入れ込んだものにする」、「総合計画策定も根拠条例の制定」については「研究する」、「再生可能エネルギーの買い取り契約の中断がないように」は「中部電力は大丈夫と聞いている。長野県の自主的な地域づくりとエネルギー政策の構造的転換を阻害されないようにしたい」、また「大雪被害対策について」は「農家が営農意欲を失わないように取り組む」とそれぞれ回答がされました。

【知事】環境への負荷が極力低減されるよう指導していく。地域との丁寧な合意形成を行うよう求めていく。

7、教育問題について
 【倉田】総合教育会議を年内立ち上げの狙いは。

【知事】公約の「人材教育県づくり」を進めていく上で、来年度からの教育政策に反映させるため。

針については「条例の視点をしっかりと入れ込んだものにする」、「総合計画策定も根拠条例の制定」については「研究する」、「再生可能エネルギーの買い取り契約の中断がないように」は「中部電力は大丈夫と聞いている。長野県の自主的な地域づくりとエネルギー政策の構造的転換を阻害されないようにしたい」、また「大雪被害対策について」は「農家が営農意欲を失わないように取り組む」とそれぞれ回答がされました。

9月定例会 補正予算のポイント

9月県議会でも可決された主な事業

- ◆県単独公共事業 41億4460万円
平成26年7月の台風第8号により南木曾町をはじめ県内各地で発生した被害に対応するとともに、災害時の緊急輸送路等の整備、河川や砂防施設の整備などの防災・減災対策を追加実施
- ◆道路の拡幅等による安全確保 4億5961万円
渋滞の解消と歩行者・自転車の通行の安全確保を図るため、道路の拡幅や歩道整備を実施
- ◆防災行政無線の設備更新 7億6674万円
災害時に安定した通信手段を確保するため、現在整備中の県庁局に加え、県現地機関、市町村、消防本部等の衛星系無線通信
- ◆松本平広域公園陸上競技場の設備改修 2億577万円
平成28年8月に開催される全日本中学校陸上競技選手権大会において充実した競技環境が提供できるよう、大型電光掲示板を改修
- ◆松本平広域公園の機能向上のための検討 2493万円
全国的スポーツ大会の誘致やプロスポーツの振興などを図るため、松本平広域公園内の運動施設等の機能向上について調査・検討
- ◆河川の氾濫危険水位等の見直し 1億387万円
市町村が的確に避難勧告等を行えるよう、避難勧告等の発令の目安となる河川の氾濫危険水位等の見直しを実施

議会改革を前へ

改革・新風は、議会改革調査委員会において、議会の災害対策連絡本部の設置を提案し実施。このほか「通年議会」、「決算特別委員会」の充実を提案。「傍聴の簡素化」「委員会へのタブレット持ち込み」などについては、議会運営委員会で検討が続いています。

御嶽山噴火 災害対応

九月二七日御嶽山が噴火し火山災害としては戦後最悪の被害となりました。お亡くなりになられた皆様に哀悼の意を表するとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

県議会は、県関係部局が人命救助等に全力をあげるため代表質問を延期するなどの柔軟な対応をとりました。